



LIHIT LAB.



### ごあいさつ

株主の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜りまして、ありがたく厚くお礼申し上げます。ここに、当社第59期（平成18年3月1日から平成19年2月28日まで）の決算にあたり、事業の概況につきましてご報告申し上げます。

### 当期の経済環境

当連結会計年度の我が国経済は、大企業を中心とした企業収益の好調さが設備投資の増加を促進し、緩やかな景気の拡大が継続いたしました。また雇用情勢には厳しさが残るものの改善に広がりが見られ、個人消費もようやく回復の兆しが見えてまいりました。

その一方で原油価格の高止まりにより全般的に原材料価格が高騰し、一部加工型産業の利益を圧迫する要因ともなっており、米中経済の動向や、不安定な株価、為替相場が今後の景気動向をやや不透明なものとする中で、業種・業態、規模により企業業績に格差のある状況が続いております。

### 市場環境

当業界におきましては、攻勢の続く海外商品との競争による低価格化の進行に加え、ユニバーサルデザイン等の高付加価値商品の普及が進み、多様化した消費者のニーズに対応する商品の提供能力がメーカーに益々求められるようになってまいりました。

### 当期の取り組み

生産面では本格稼働をしたベトナムの生産子会社LIHIT LAB. VIETNAM INC.が順調に生産量を伸ばすとともに、販売面ではデザイン性の追求とユニバーサルデザインやエコロジーを取り込んだブランド、「アバンティシリーズ」に新型綴じ具を搭載した厚型ファイルを新たに投入したほか、価格訴求型ブランド「リクエストシリーズ」のラインナップを拡充するなど、積極的に市場展開を行ってまいりました。

### 当期の業績

当連結会計年度の売上高は99億6千2百万円（前連結会計年度比2.3%増）となりました。

事業別では、事務用品等の売上高は、95億1百万円となり、前連結会計年度に比べ2億2千7百万円（2.5%増）の増収となり、不動産賃貸事業の売上高は4億6千1百万円で、前連結会計年度に比べ1百万円（0.3%減）と若干の減収となりました。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費の圧縮などに努めましたが、価格訴求型商品や海外生産品の比重増加による販売価格の下落や、原油高や円安等による原材料コストの上昇等により、営業利益は5千1百万円（前連結会計年度比73.4%減）、経常利益は



6千2百万円（同69.2%減）とそれぞれ減益となりました。当期純損益につきましては、賃貸中の大阪配送センターの特別修繕費用を特別損失に計上したこと等により3千4百万円の当期純損失となりました。

### 会社が対処すべき課題

次期の経済環境につきましては、景気は回復傾向にあるものの、やや停滞感も見られ、原材料価格の高止まりや米国、中国などの景気動向、為替動向の不安定要素を抱えており、今後も不透明感のある状況が続くものと思われまます。

当社グループはこのような状況のもと、より一層の生産体制の強化などに注力し、業績を改善させ収益力の回復に努めてまいり所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年5月

代表取締役社長  
田中 経久





商品ラインナップ

業績の概況



■ファイル部門

ファイリングの用途に応じた様々なタイプのファイルを展開しています。しっかりととじることができる「穴をあけてとじるファイル」と、クリアーホルダー等のような整理に便利な「穴をあけずにとじるファイル」に区分されます。

主要製品 クリアーホルダー・リングファイル・パンチレスファイル・ボックスファイル



■バインダー・クリアーブック部門

多穴リングバインダーやクリアーブック等を展開しています。当社のクリアーブックはページめくりがスムーズな洋書スタイルのクリアーブックをはじめ高透明ポケットタイプなど豊富なバリエーションが揃っています。

主要製品 ノート・バインダー・クリアーブック・コンピュータバインダー



■収納整理用品部門

書類、文具等の持ち歩きに便利なバッグ、様々なものの収納に便利なクリアーケースや、デスクトレイ、クリップボード等を展開しています。軽くて丈夫な持ち運びのしやすさを実現したバッグや、スケルトンタイプのおしゃれなバッグ等様々な製品を揃えています。

主要製品 バッグ・クリアーケース・クリップボード・デスクトレイ



■その他事務用品部門

書類に穴をあけるオートパンチやペーパードリル、簡単に製本ができるブックバインド、医療機関でのカルテ整理に適したメディカル用品等を展開しています。

主要製品 ペーパードリル・ブックバインド・メディカルサブライズ

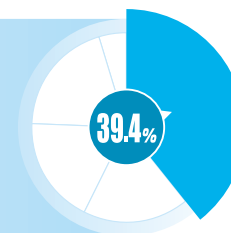
■不動産賃貸

連結子会社 大江ビルサービス(株)が大江ビル(本社)、大阪配送センターの不動産管理を行っています。

「穴をあけてとじるファイル」はツイスト金具の搭載で主力のリングファイルが好調に売上を伸ばしたほか、綴じ厚に応じて背幅が可変するユーノビシシリーズも順調に推移しました。

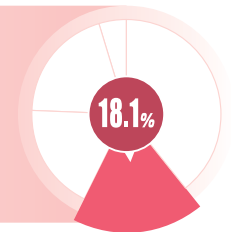
「穴をあけずにとじるファイル」では「クリアーホルダー」が減少しましたが、新製品の「スーパーパンチレスファイル」や「ボックスファイル」等でカバーし売上が伸びました。

また、リクエストシリーズに厚型Dリングファイルを投入した結果、新たな市場を開拓いたしました。その結果、ファイル部門の売上高は39億2千9百万円(前連結会計年度比2.6%増)となりました。

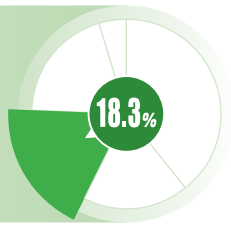


ノート・バインダーが少子化によるノート需要への影響も受け減少いたしました。クリアーブックは順調に売上を伸ばしました。

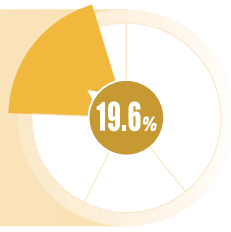
種類別ではポケットが表紙に溶着された「固定式タイプ」と、金具が付いてポケット枚数が増やせる「交換式タイプ」の両タイプとも順調に売上を伸ばしました。特にポケットの溶着に工夫をこらしたエルグランドシリーズが市場に浸透してまいりました。その結果、バインダー・クリアーブック部門の売上高は18億2百万円(前連結会計年度比6.0%増)となりました。



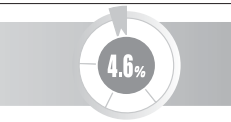
クリップボードが新仕様移行への調整期間となったため、売上が減少しましたが、ダレスバッグ、リクエストブックスタンド等のパーソナル指向の強い商品が大きく伸びた結果、収納整理用品部門の売上高は18億2千万円(前連結会計年度比17.2%増)となりました。



メディカル用品のうち、主力のカルテホルダーが売れ筋商品の入れ替わりにより売上が減少し、新製品ではカバー出来ない結果となりました。そのため、その他事務用品部門の売上高は19億4千9百万円(前連結会計年度比11.1%減)となりました。



一部空室が発生したため賃料収入が減少しましたが、概ね安定的に推移しました。その結果、不動産賃貸事業の売上高は4億6千1百万円(前連結会計年度比0.3%減)となりました。





片手ひとつでリングをひねるだけで、簡単に金具が開きます。ユニバーサルデザインのツイストリング。

LIHIT LAB. Avanti カドロック MP FILE/BINDER



LIHIT LAB. Avanti WAIZ RING FILE



LIHIT LAB. Avanti えつらん PIPEROM



ページめくりがスムーズな洋書スタイルのエルグランド・クリヤーブックに、背見出し交換式がラインナップ。



ひねる

LIHIT LAB. Avanti リングファイル(カドロック&ツイストリング)



ひらく

大量の書類のファイリング、抜群の閲覧性の良さや抜き差ししやすさを実現。



めくる

LIHIT LAB. Avanti エルグランドG・クリヤーブック



LIHIT LAB.の工夫

●環境対応商品

LIHIT LAB.では限られた資源の有効活用を積極的に行い、地球環境保護の一環として、エコ・コストに優れた自然環境にやさしい商品の開発・生産を積極的に進めています。もっと気軽にみなさまに環境対応商品を使っていただけるよう、デザイン面や耐久性、価格の面でもご満足頂ける商品を提供していきます。

LIHIT LAB.の環境対応商品は、グリーン購入法適合商品やエコマーク認定商品も多く、バリエーション豊富なので、使用用途に応じてお選び頂けます。



グリーン購入法適合商品

「グリーン購入法」とは、循環型社会へと転換するため、国が率先して環境への負荷が少ない「環境物品」やサービスを積極的に調達・購入を推進することで、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築を目指す法律です。地方公共団体や事業者もこの法律を積極的に物品調達のガイドラインとして取り入れており、多くの企業がグリーン購入法に適合する商品の製造・販売を推進しています。

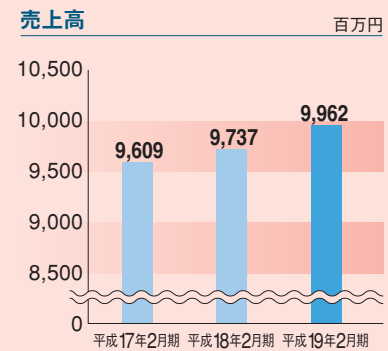
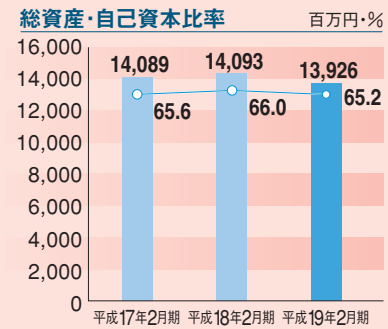


エコマーク認定商品

「エコマーク」とは、環境負荷が少ないなど環境保全に役立つと認められる商品につけられるマークです。このマークを見て、暮らしと環境の関わりを考えたり、環境にやさしい商品選択に役立てていただくことを目的としています。

国際標準化機構(ISO)の14024で定められたタイプ1環境ラベルで、財団法人日本環境協会エコマーク事務局により認定された商品にのみつけられる環境マークです。





POINT

- POINT.1 自己資本比率**  
当連結会計年度は65.2% (前連結会計年度は66.0%)となり、大きく変動はしていません。
- POINT.2 売上高**  
ツイスト金具を搭載したリングファイルや、クリアーブックが順調に売上を伸ばし、全体の売上高は前連結会計年度比2.3%増加となりました。
- POINT.3 キャッシュ・フロー**  
日本及びベトナムにおける生産設備拡充のための有形固定資産への投資などにより、現金及び現金同等物の期末残高は5億7千万円となりました。

連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (平成19年2月28日現在)	前連結会計年度 (平成18年2月28日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,007	4,791
固定資産	8,919	9,301
有形固定資産	7,439	7,732
無形固定資産	35	48
投資その他資産	1,444	1,521
資産合計	13,926	14,093
<b>負債の部</b>		
流動負債	3,111	2,581
固定負債	1,738	2,213
負債合計	4,849	4,795
<b>資本の部</b>		
資本金	—	1,830
資本剰余金	—	1,411
利益剰余金	—	5,754
その他有価証券評価差額金	—	444
為替換算調整勘定	—	9
自己株式	—	△151
資本合計	—	9,298
負債・資本合計	—	14,093
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,654	—
資本金	1,830	—
資本剰余金	1,411	—
利益剰余金	5,564	—
自己株式	△152	—
評価・換算差額等	422	—
その他有価証券評価差額金	401	—
繰延ヘッジ損益	11	—
為替換算調整勘定	9	—
<b>POINT.1 純資産合計</b>	<b>9,076</b>	—
負債・純資産合計	13,926	—

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (自平成18年3月1日 至平成19年2月28日)	前連結会計年度 (自平成17年3月1日 至平成18年2月28日)
<b>POINT.2</b> 売上高	<b>9,962</b>	9,737
売上原価	7,127	6,838
売上総利益	2,835	2,898
販売費及び一般管理費	2,783	2,706
営業利益	51	192
営業外収益	44	43
営業外費用	33	31
経常利益	62	203
特別利益	1	4
特別損失	70	260
税金等調整前当期純損失(△)	△5	△52
法人税、住民税及び事業税	82	135
法人税等調整額	△53	△133
当期純損失(△)	△34	△54

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (自平成18年3月1日 至平成19年2月28日)	前連結会計年度 (自平成17年3月1日 至平成18年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△38	374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△247	△530
財務活動によるキャッシュ・フロー	71	△45
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	6
現金及び現金同等物の減少額	△215	△195
現金及び現金同等物の期首残高	786	929
新規連結による現金及び現金同等物の増加額	-	52
<b>POINT.3</b> 現金及び現金同等物の期末残高	<b>570</b>	786

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(自平成18年3月1日至平成19年2月28日) (単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年2月28日残高	1,830	1,411	5,754	△151	8,844	444	—	9	454	9,298
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△128		△128					△128
役員賞与			△26		△26					△26
当期純損失			△34		△34					△34
自己株式の取得				△2	△2					△2
自己株式の処分				1	2					2
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)		0				△43	11	0	△31	△31
連結会計年度中の変動額合計	-	0	△189	△1	△189	△43	11	0	△31	△221
平成19年2月28日残高	1,830	1,411	5,564	△152	8,654	401	11	9	422	9,076

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

貸借対照表 (単位:百万円)		
科 目	当 事 業 年 度 (平成19年2月28日現在)	前 事 業 年 度 (平成18年2月28日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,035	4,762
固定資産	8,845	9,265
有形固定資産	7,289	7,617
無形固定資産	33	47
投資その他資産	1,522	1,600
資産合計	13,880	14,027
<b>負債の部</b>		
流動負債	3,110	2,584
固定負債	1,737	2,213
負債合計	4,848	4,797
<b>資本の部</b>		
資本金	—	1,830
資本剰余金	—	1,411
利益剰余金	—	5,695
その他有価証券評価差額金	—	444
自己株式	—	△ 151
資本合計	—	9,230
負債・資本合計	—	14,027
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,619	—
資本金	1,830	—
資本剰余金	1,411	—
利益剰余金	5,530	—
自己株式	△ 152	—
評価・換算差額等	412	—
その他有価証券評価差額金	401	—
繰延ヘッジ損益	11	—
純資産合計	9,032	—
負債・純資産合計	13,880	—

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (単位:百万円)		
科 目	当 事 業 年 度 (自 平成18年3月1日 至 平成19年2月28日)	前 事 業 年 度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)
売上高	9,897	9,674
売上原価	7,108	6,802
売上総利益	2,788	2,871
販売費及び一般管理費	2,731	2,663
営業利益	56	208
営業外収益	56	45
営業外費用	33	30
経常利益	79	222
特別利益	1	4
特別損失	70	260
税引前当期純利益又は当期純損失(△)	10	△ 33
法人税、住民税及び事業税	75	129
法人税等調整額	△ 53	△ 132
当期純損失(△)	△ 10	△ 29

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

**会社概要** (平成19年2月28日現在)

商 号 株式会社リヒトラブ  
(英文名 LIHIT LAB., INC.)

創 業 昭和13年5月  
設 立 昭和23年5月  
資 本 金 18億3,000万円  
事業内容 事務用品の製造・販売および不動産の賃貸  
従業員数 199名  
ホームページアドレス <http://www.lihit-lab.com/>

**役 員** (平成19年5月24日現在)

代表取締役社長	田中経久	取締役	谷口裕二
常務取締役	田中宏和	取締役	大内高明
取締役	松尾利一	監査役(常勤)	島津 正
取締役	長屋忠雄	監査役(常勤)	新井 裕
取締役	田中文浩	※監査役	大澤小吉郎
取締役	広畑元一	※監査役	河野修一郎

(注)※印の監査役は、社外監査役であります。

**事業所** (平成19年2月28日現在)

本 社 〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22  
東京支店 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6  
営業所 札幌 〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2-1-6政陽ビル  
名古屋 〒460-0011 名古屋市中区大須1-6-13  
広 島 〒732-0828 広島市南区京橋町9-21スミトー広島ビル5F  
福 岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-11博多南ビル2F  
静岡事業部工場 〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10  
静岡事業部物流センター 〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10

**関連子会社** (平成19年2月28日現在)

国 内 大江ビルサービス株式会社 大阪府大阪市  
アイダブリュー・ガティ株式会社 大阪府大阪市  
海 外 LIHIT LAB.VIETNAM INC. ベトナム社会主義共和国ハイフォン市



LIHIT LAB.VIETNAM INC.



静岡事業部

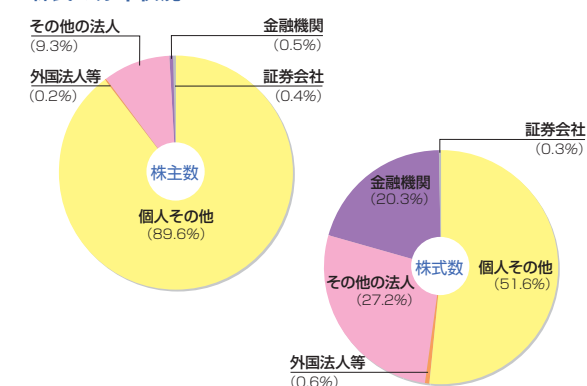
**株式の状況** (平成19年2月28日現在)

会社が発行する株式の総数：40,000,000株  
発行済株式の総数：18,303,019株(自己株式775,481株を除く)  
株主数：2,318名

**大株主の状況**

株主名	持株数(千株)
田 中 経 久	945
田 中 莞 二	837
株式会社三菱東京UFJ銀行	805
リヒトラブ 共 栄 会	739
株式会社三井住友銀行	735
富士火災海上保険株式会社	704
日本生命保険相互会社	636
明治安田生命保険相互会社	523

※株式数は千株未満を切り捨て、また自己株式775,481株を保有しておりますが、上記大株主から除いて表示しております。

**株式の分布状況**

※自己株式775,481株を除く

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	定時株主総会 2月末日 剰余金の配当 期末 2月末日 中間 8月31日
公告方法	電子公告とする
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 本支店 野村證券株式会社 本支店  株式関係のお手続き用紙のご請求は、 次の三菱UFJ信託銀行の電話およびイン ターネットでも24時間承っております。  電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) ホームページアドレス <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	大阪証券取引所市場第二部 名古屋証券取引所市場第二部

LIHIT LAB.

<http://www.lihit-lab.com/>

## プライバシーマーク取得

当社は、平成18年7月3日付で、財団法人日本情報処理開発協会 (JIPDEC) より、プライバシーマーク付与の認定を受けました。当社は、平成17年4月1日より個人情報保護法が施行されたことにとまじり、個人情報の保護管理体制の構築をはかるため、全社的な取り組みを推進してまいりました。今後におきましても、個人情報の適切な保護・管理は、当社の重要な社会的責任と位置付け、継続的な従業員教育とコンプライアンス・プログラムの改善を実施してまいります。

The screenshot shows the LIHIT LAB. website interface. At the top, there are navigation tabs for 'EcoLabo', 'EcoLabo', and 'EcoLabo'. Below the navigation, there is a main content area with a large image of a person in a white shirt looking at a document. To the right of the image, there is a list of products and services, including 'EcoLabo' and 'EcoLabo'. The website has a clean, professional layout with a blue and white color scheme.

R2100



このインプリントは、地球環境への負荷を低減させるために  
古紙100%再生紙と大豆インクを使用しています。